

神話の地、そばのふるさと戸隠高原

長野県・戸隠高原【中谷旅館】

【記事投稿者：代表取締役 中谷照由】

遠く神代の昔、天の岩戸が飛来した地、最近では日本一と形容される戸隠そばの本場である戸隠高原は、信州は最北、長野市の善光寺さんの西北 20 km 新潟県との県境に位置し、上信越高原国立公園に指定されている地であります。明治以前は、神仏混淆の天台宗戸隠山顕光寺として、山岳修験道の霊場で一山三千坊と例えられる程に栄え、平安時代には後白河法皇の“梁塵秘抄”に「四方の霊験所は駿河の不二山、信濃の戸隠、伯耆の大山・・・」と紹介されるほどの聖地でありました。



当館は、その中の坊のひとつで“宝泉院”という塔頭で修験者や参拝の人々の修行・宿泊の場所、今で言う宿坊として出発しました。それから幾変遷の後、明治時代に入ると政府の神仏分離令により顕光寺が戸隠神社となりました。



建物は、戸隠の伝統あるどっしりと落ち着いた木組みの寺院風木造建築で、中社の鳥居前で周囲の自然に調和し、庭園では老木の間に高山植物を中心とする山野草が数多く花を咲かせ、ご来館の皆様の目を楽しませております。

お料理は山菜・川魚・戸隠そば等郷土色があるものでお口を楽しませていただいております。お風呂は温泉ではありませんが、井戸水を汲み上げご利用頂いております。

岩戸に隠れた天照大神を、神楽を奏で誘い出した知恵の神様・天八意思兼命(あめのやごころおもいかねのみこと)を祀る戸隠神社中社は当館のすぐ前にあり、参拝には最適です。あちこちに遊歩道が整備されており、森林植物園、戸隠神社五社の本社にあたる奥社、鏡池等散策には事欠きません。また、日本百名山のひ



とつ高妻山もあり本格的な登山も楽しめます。早朝には日本でも有数の野鳥の宝庫でのバードウォッチングを楽しんで頂けます。冬はスキーにと四季大変に変化に富んだ観光地です。

最近、江戸時代の古文書から、その時代のお坊様が御祭礼などで召し上がったお食事（精進料理）の献立が見つかり『戸隠山祭礼御膳』と銘打ってお出ししましたところ、非常に驚く程の人気のコースメニューになっております。



長野県・戸隠高原

中谷旅館

〒381-4101

長野県長野市戸隠 3503（中社）

TEL：026-254-2533

FAX：026-254-2885